



## “音”のバリアフリーを目指して、「ミライスピーカー®」を導入

～すべてのお客さまに、「聞こえやすい」という喜びを～

2016年8月2日

第16112号

JALは、羽田空港国内線ターミナルにおいて、すべてのお客さまにとって聞こえやすい音を出すことができる、株式会社サウンドファン(本社:東京都台東区、代表取締役:佐藤和則氏)の「ミライスピーカー®」を導入します。2016年4月1日に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」への取り組みとしてだけでなく、すべてのお客さまにとって利用しやすい、快適な空港サービスを目指します。

「ミライスピーカー®」は大きい音を出さなくても遠くまで響き渡り、言葉や音楽をはっきりと届けることができる特徴を持つスピーカーです。耳のご不自由な方のほか、多くの方が「音がよく聞こえるようになった」と実感されたとの実験結果が得られています。

これらの特徴を生かし、お客さまへ音(アナウンス)のご案内が多い、チェックインカウンター、保安検査場、搭乗口、空席待ちカウンターにおいて、この「ミライスピーカー®」を導入します。



(ミライスピーカー®参考写真)

JALはすべてのお客さまにとって安心・快適にお過ごしいただける空港サービスを実現するため、引き続き新しい取り組みにチャレンジしてまいります。



### ■「ミライスピーカー®」導入概要

- ・導入開始日: 2016年8月10日(水)
- ・設置個所: 羽田空港 国内線 第1ターミナル  
 チェックインカウンター(南ウイング手荷物預け)、保安検査場B  
 9番搭乗口、空席待ちカウンター(9番搭乗口隣)
- ・設置台数: 合計6台 (設置空港、設置場所、設置台数は今後拡大予定。)

「ミライスピーカー®」の詳細については株式会社サウンドファンの URL をご覧ください。

<http://soundfun.co.jp/>



以上

